



ひとつぶの種

杭州日本人学校
学校便り第141号
令和2年10月号

杭州日本人学校 再始動！

澄み切った青空とさわやかな風、杭州で一番過ごしやすい季節になりました。校庭のキンモクセイも満開を迎え、その優しく甘い香りが秋の訪れを教えてくれています。

先月号でもお知らせをしましたが、今年度着任の教員7人が14日間の隔離期間を経て、無事に杭州に到着しました。後期始業式から新たな学級担任のもと、新学期をスタートする運びとなりました。杭州っ子たちにとって、待ちに待った先生方との出会いを迎え、新たな環境のもと、学校生活を再始動することとなります。前期に学び築いてきたことを大切にしながら、新たな気持ちで後期も頑張ってくれることを願っています。引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



パワーみなぎる友情と笑顔 そして…最高の運動会!!

悪天候のため1日順延して9月20日（日）に運動会を開催しました。

杭州商工クラブ会長 星英樹様をはじめ来賓、保護者の皆様の温かい拍手と熱い声援を受けて、ぱんだ組・小中学部の仲間たちが集い、全種目の競技や演技に全力で取り組むことができました。これも保護者の皆様のご支援のお陰と心から感謝いたします。

今年度の運動会スローガン「パワーみなぎる友情と笑顔そして杭州っ子の不屈の精神」を胸に、杭州っ子たちは練習の成果を思う存分発揮しました。

今年度は、ぱんだ組と小中学部を合わせても30人と去年の6割にも満たない人数でした。にもかかわらず、小学部5年生以上で組織するわずか5人の実行委員を中心に、杭州っ子



ちは紅白それぞれの組のために精一杯力を出し合い、声を出し合い、汗を出し合い、思い出に残る最高の運動会を実現してくれました。種目最後の「杭州の輪・わ・WA」では、秋晴れの空の下、ご来賓と保護者の皆様も一緒になって、グラウンドいっぱい大きな友情と笑顔の輪が広がりました。本当にありがとうございました。